

ORPHIS FW

オルフィスがあることで
職員の仕事の効率が“爆上がり”！
デジタル化が進んでいる学校現場に
オルフィスが求め続けられる理由



2025.2.21



下呂市立下呂小学校 様

令和5年度に150周年を迎えられた下呂小学校様の教育目標は『自ら求め 心豊かに生きぬく たくましい子』。『令和の日本型教育』により、主体的・対話的で深い学び、個別最適な学び、協働的な学び、ICT教育等にも積極的に取り組まれています。

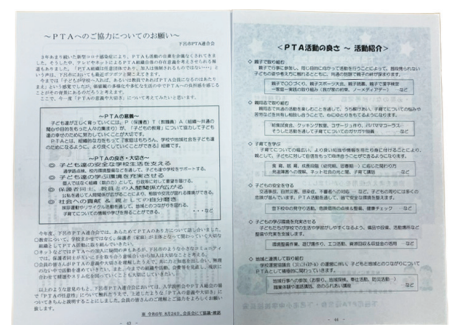
常に新しい事にチャレンジをされている下呂小学校様では、オルフィスを毎日活用して頂いています。今回は、事務の澤田様に2019年6月に導入したオルフィスFW5230 IIについてお話を伺いました。



職員の作業効率が “爆上がり”!?

オルフィスを導入する前は、輪転機やカラー複合機、モノクロのページプリンターを使用し学校内の印刷に合わせ使い分けていましたが、機器管理するものが複数台になると印刷枚数が多い学校としては、消耗品管理と機械メンテナンスが大変だと感じていました。そんな中で、生産性を下げずに印刷機器集約ができるという提案を頂き、作業効率改善にも大きく貢献できるというオルフィスを導入させて頂きました。出力機器が1台となったので消耗品管理が非常にしやすくなったことに加え、インク1本の容量も500mlと容量が大きく消耗品交換頻度も少なくなったことで運用が容易になりました。オルフィスに期待していた職員の印刷業務負担の軽減という点について、今までは職員会議の資料などの多枚数ある原稿を1原稿ずつ輪転機で印刷し、丁合機で仕分けをしてから手作業でホチキス留めをしていました。しかし、オルフィスは印刷スピードに加え、ステープル留めやオフセット排紙機能を使用することで、手作業にて後処理を行う手間と作業時間を大きく省く事が出来ていますね。手作業で行うよりも後処理精度が高いため仕上がりがとてもきれいという点もすごく助かっていますし、先日行われた150周年の式典で来賓の方に配布する複数ページの冊子資料の作成時にも、ステープル機能と丁合機能をフル活用させて頂きました。他にも就学時健診や研究授業等、お客様がみえた際に配布する資料を作成する際にもオルフィスのステープル留めやオフセット排紙機能を活用するなど、オルフィスを活用することで人と手を介在させていた印刷業務が、言い過ぎかもしれませんが職員の業務効率は“爆上がり”ですね。機能活用面では、保留ジョブ機能も学校ではとても重宝されています。プリント出力時にプリン

●ステープル2箇所留めの冊子



タードライバーで設定漏れ（両面印刷設定やモノクロやカラーの設定）があっても、保留ジョブ機能でデータが保留となるため、出力前に後から設定をし直すため印刷ミスが減っています。



オフィス導入でカラー印刷が激増 カラー印刷も低いコストで安心して使える！

オフィス使用時のカラー印刷は、制限をしなくても低いコストで使用できるのでとても有難いです。モノクロでお便りや資料を配布していた時は、カラーで作成したものがモノクロで印刷したときにどう出てくるのかを考え細かいところまでカラーの使い方を工夫して作成しなければならなかったのもとても時間がかかり大変でしたが、オフィスで印刷をするようになってからはカラーを気兼ねなく使用出来るので、資料作成をする時間も以前より削減出来ています。モノクロ印刷時はマーカーペンで重要箇所にラインを引いていたこともありましたが、ワンポイントのカラー印刷も低ランニングコストで印刷出来るオフィスは多方面で活躍していますね。導入当初は、学校内の印刷枚数が多くカラーが安いとはいっても無尽蔵に印刷するとコストが上がってしまうのでは？という不安は正直ありましたが、ジムブレンさんの『JB VALUE SYSTEM』という印刷状況報告（集計・分析・活用）を定期的実施していただけているので、印刷状況を把握しながらより良い使い方を模索できていますよ。お便り配信や授業でもデジタル化が進んできていますが、授業ではこれからも紙を使用して児童には字を書かせていきたいと思っています。書いた字からしか伝わらないこともあるので、すべてをデジタルに移行するわけではなく学習では紙を使用し続けていきたいですね。



オフィスは無くてはならない存在

オフィスの周りは先生たちの交流の場所となっています。複合機や輪転機と違って印刷のスピードが速いので自席に戻らず印刷が出来るまで待っている事が多いのですが、その時間に他の先生と子供たちについての話をするようになってきました。ちょっとした時間に交流が出来るのもとてもいいですね。通紙精度が正確な分、用紙の状態が悪いと安全をきして印刷を止めることがあるので印刷に支障がでることもあります。それでもこれだけの生産性を有するオフィスは学校現場に無くてはならない存在です。全ての学校に導入してほしいですが、導入されていない学校に異動になった際にはオフィスも一緒に連れていきたいですね（笑）

.....《導入機種》.....

ORPHIS FW5230II



最高120枚/分
※A4カラー片面
A4普通紙横送り

カラー1.47円/枚
※A4普通紙片面
RISO FW II インクF使用時

圧倒的なプリントスピードを実現し、経済性にも優れた高速カラープリンター。プリンターのみでの仕様も可能で、コンパクトプリンターとして置き場所を選ばず高い生産性を実現。

注：印刷コストは作成時の価格です。

営業担当者の声

株式会社ジムブレン
飛騨支店 営業部
井戸 健二



職員の皆様の作業負担軽減と、児童の皆様には教材のカラー化による学習面での利点に加え、それらを低コストで実現できる事がオフィスの教育現場への親和性の高さを示し、導入以降皆様に高評価を直接頂くことが何度もありました。また、地域の方への情報発信にもご利用いただき、下呂市の活性化と発展のお役に立って大変嬉しく思います。



本社 / 〒500-8382 岐阜県岐阜市藪田 2-8-13
TEL : 058-273-5566 FAX : 058-273-1564